



地方公務員法 B（事例研究編）

研修のねらい

地方公務員法の基本理論と制度について理解を深め、最新の改正状況等を学び、自治体職員としての職務遂行能力の向上を図ります。



受講対象者

市町村職員：60人

主任級以下の職員または地方公務員法に関心のある全職員



開催日時

7/9(木)・7/10(金)・7/16(木)

9:00~16:30



備考

参考図書

(講義内容の理解を深めるために、事前学習や復習に最適な図書です)

猪野積 著『地方公務員制度講義（第9版）』第一法規



研修概要

中央大学大学院法務研究科

教授 土田 伸也

1 日目

- ・地方公務員と法
- ・勤務関係の成立と変動
- ・勤務関係の消滅

2 日目

- ・勤務条件
- ・地方公務員の義務

3 日目

- ・地方公務員の義務
- ・地方公務員の責任と権利
- ・地方公務員の救済制度



こんな人におすすめ

- ・実用に特化した法解釈を学びたい人
- ・討論を通じて法知識を深めたい人



得られるスキル

- ・情報収集能力（比較検討、分析力）
- ・業務処理能力（論理的思考力、判断力）



受講者の声

- ・実際にあった事例を多く検討でき、有益な研修だった。
- ・非常に専門性が高く面白い講義だった。